

平成26年 大祈禱会 開催報告

平成26年4月20日(日)



ほくもお手伝いして
います



親大古久尊天の元に各御家庭の
大古久尊天が集まりました

願いを込めた絵馬・熊手
たくさんの申し込みがありました

祈願の読み上げです。どうか
成就しますように...



住職法話
おてんとう様は見ているよ

檀信徒・護寺会総会の様子



総代さんの挨拶
司会・進行も
お世話になりました



中部教区檀信徒研修道場の報告
※お上人様に詳しい解説をしていただきました

任職の一言

『お天とうさまは見てるよ』

造様方、この言葉を聞いた事ありませんか、私は良く聞かされて育って来ました、今はお判事にする事がないように思います。

お天とう様とは、天日天神、弘様、天照皇大神、諸天天神、御先祖様が、見ておられるという事ではないでしょうか。

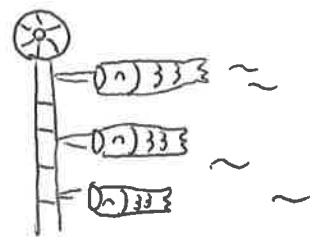
親の目や人の目のある所と、ない所の区別をつけるのではありません、なにもない所でも、弘様、神様が見ておられるので、悪い事をしてたりすると、「お天とうさまが見てられる」よと(バチがあたるよ)と子供を叱ったり、怒ったりして、寝をしてきたのではありませんか、私たちの回りには、常に弘様、神様、御先祖様がいらっしゃり、御守護御加護を頂いております、お天とうさまの下をどんな事であろうとも、胸をはって歩む事の出来

る、自分自身であり、またそのように子供達にも歩んでほしいと思います。

今でも「お天とうさまは見てるよ」何に事にも一生懸命やれば、明るく楽しい生活が送れると思います。

さて5月15日(木)全国日蓮宗青年僧が中部地区に結集します。岐阜市内を午後2時にグランドホテル正門発し行脚をいたします。金華橋通り・金公園午後3時休息、長良川橋通り・岐阜公園午後4時終了約9km時間のある方、進路の所に御参集いただき、お題目の風にご供下さいます事、御案内いたします。

♡ ホット ♡
♡ する時間 ♡



5月に入りあちこちでこいのぼりを目にするようになりましたね。。。桜が終わり季節があちらこちらで感じられる事は嬉しいですね。。

新しい生活が始まった人も、少しずつ慣れてきて疲れもでてきやすい時期でもあるのでゆくりできるように心がけたいですね 😊

新学期が始まったり、転勤があったり、始まったばかりのクラスメートとの仲間作りなど、我が家の子ども達も少し疲れやすいようです!! 友達作りが上手い子もいますが人見知りの子と色々な人との出合いがありますもんね。。

年齢が上がれば上がった分だけやるべき事が増え、知らない間に不安感や疲れやすい状態にな

なってしまうのでしょうか。。

そんな時に気分が楽になる自分流をみつけられる
ようになりたいですね。。 子供達だけでなく、大人
も同じですからね。

たまには自分だけの時間を作る事もとても大切に
思います。

高校の同級生と皆で会ったりするととても元気になる
れたりします。高校を卒業して何十年も時がたつのに、
そんな事を忘れてしまうのは不思議ですね😊

皆それぞれ色々な人生を歩んでいます。又頑張ろうと
思ってしまうのがとてもありがたいです。子供達もい
つかそんな日が来るかと思っています。一日一日を大切に
してほしいですね。それまで私自身も親としても人
としても元気母ちゃんになりたいと思います😊

習慣・・・「身美」

子供の頃に親や回りの大人達に「よく噛んで食べなさい。」

「歯をしっかりと磨きなさい。」「姿勢が悪い、背筋を伸ばしなさい。」

「肘をついて食事をしてはいけません。」などなど、口うるさいな！と思う事を言われた事はありますか？

私は父によく叱られました。今、介護の仕事をしていると、この言葉の一言、一言が生きていく中で、必要な事はかりたいと感じています。

たとえば、良く噛んで食べる事で、唾液の分泌が良くなり消化を助けます。咀嚼をする事で、脳の働きがよくなります。

歯をしっかりと磨く事で虫歯や歯槽膿漏が予防できます。歯が残っている本数が多い人の方が、認知症になられている確率は少ないそうです。又肘をついて食事をしていると、姿勢が悪くなり飲み込みにも影響します。若い頃は何も影響がないように思われますが、高齢になると、この良くない生活習慣が、大きな弊害となっていきます。

以前にマザーテレサの言葉を紹介させて頂きましたが、行動は、習慣になり、習慣はいつか運命になっていきます。つね日頃から、このような生活習慣が高齢になった時に、体の老化と共に不都合を生じさせます。よく噛む習慣のない方は、咀嚼が少ないので、唾液の出る量、消化、脳の働きに影響が出てくるでしょう。歯みがき習慣のない方は、口腔内の異常が出る事で楽しくおいしい食事がそなわけてしまう可能性が多くなります。

良くない姿勢のまま生活をしていけると、その姿勢が楽な体勢になります。

しかし、決して正しい姿勢ではないので、何らかの体に影響が生じてきます。
気がつき、正しい姿勢をしようと思ってもついつい、楽な元の体勢になってしまいます。
若い頃のように体が思い通りにならず、動きづらくなって来た時、今までの生活
習慣が良くない拍車をかけます。

先人の方々が伝えてきた「躰美」は人が人として生きていく為の学び
です。

私は父に感謝しています。ロウるさい父でしたが、この歳になって思い
出すのは、そのロウるさく言ってくれた父の言葉です。

「3つ子の魂、百まで」と言われるように…。

もうすぐ「子供の日」です。

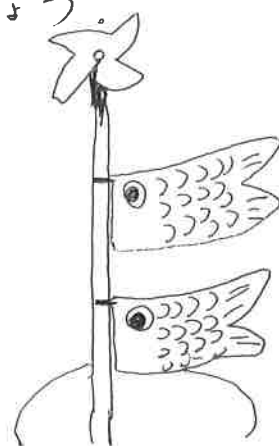
子供達に小さい時から、人生の大切な事柄として、良い習慣を導いて
いく事が親の務めだと思っています。

幼少時に「躰美」をしっかりする事で、我が子の老後の生活にいかされ
るのだと思います。

親はいつまでたっても親です。我が子が老いた時に、少しでも倅せ
でいてほしいと思います。

子供の倅せを願い、良き人生を送れるように、子育てしていきましょう。

大人が見本となるような生活習慣を行いきましょう。





皆で育てる



早いもので端午の節句の時期になりますね。

風に揺られ 元気に泳ぐ魚のほりをたくさん目にします。買い物に行くと、ちまきや柏餅も出始めて、もうそんな時期なんだなあ〜と感じます。

子供の日には 毎年、我が家も皆でちまきや柏餅を食べます。これもいつの間にか、恒例行事の一つになりました。家族皆で共に楽しむ事は本当に有り難いですね。

私自身も働き始めて一年半が過ぎました。

仕事がかたしい時期などは、帰りが遅くなってしまったり子供に淋しい思いはさせてないかな...なんて小悩んだ時期もあります。でも必要以上に子供を心配し過ぎると、反って子供の方が親に気を使ってしまう

お互いが 変に窮屈になってしまいます。たくさん話を する事、抱きしめてあげる事、それだけで十分子供には伝わります。型にはまり過ぎない事が大切ですね。

仕事をし始めて、子供との時間は少し減りましたが、私のできない時間を主人が助けてくれたり、一緒に住んでいるおばあちゃんや春休みなど、子供の面倒を見てくれたり、本当に助かっています。今のこの環境に感謝するべきだなんて思っています。

皆が子供を育てる事、一人で抱え込まない事、それが子供にとっても親にとっても最良の方法だと思っています。子供の事を大切に想う気持ちは皆一緒です。大切に想っている気持ちは子供にも伝わっています。

あまり力を入れすぎず、素直に気持ちを伝えればきっと笑顔が増える家庭作りができますね。笑顔忘れず皆が毎日元気に生活していきたいです。

他カ本願で生きている人は、いつも他人のせいになっている。
よくよく考えてみると、目の前に起きていることは、自分の
鏡のように写し出されているものである。

人は自分が常に正しいと思って正論を言っている。

実は違うことに目を向けていない。

目を向けるということとは自分の過ちに気づくということ!

このことは、自分の今までの考えを否定・修正する事でもある。

本当に難しい。ありがたい事に、私はそこに気づか
させてもらいました。今、私は自分を変えようとしている。

考え方・心の持ち方一つなのだが、なかなか切り変われない。

ただ一つ言える事は、相手の話す内容に目を向ける事が少しづつ
出来ているのと、相手が発した言葉・行動等を考えるようになった。

仏様に縁がなければ「本当に気づかず」、相手のせいにして
ばかりで人生を終らせていたかも知れない。

人として成長がないということとはとてもさみしいものであると
感じています。でも、それでいいと思う方もみえます。否定は出来ません。

私は、自分らしく生きたい...。今、自分らしく生きることを模索
しています。一度きりしかない人生を生かすも殺すも自分次第
と日々思いながら...

へんげ — 変化の人 —

5月に入り、新生活にも少しづつ慣れてきた頃ですね。我が家も、幼稚園、小、中学校と、それぞれの書類や行事に目が回ってしまいましたが、ようやくペースがつかめてきた感じがしています。

先日、中学の娘が、空手で黒帯をとることになりました。小学校2年生から始めた空手…。高学年になるとやる気がなくなってきた時期もありました。「黒帯をとるまで頑張る!!」というのが始める時の約束。自分の決めた事は最後までやり切りたいという思いが強かった私は、気持ちの下がり、娘のお尻を叩きながら練習に送り、見学していました。数か月経てましたが娘の気持ちに変化はなく、このまま続けていくべきかもう一度娘と話し、辞めるのではなく、しばらくお休みを頂くという形をとらせてもらいました。

でも一度休むとなかなか足は向かたないものでよね。私は心の片隅にずっとしこりを残したまま、ただ仏様に「娘にとって最良のお導きを下さい」と念じることしか出来ませんでした。

半年が過ぎたに、ある日、弟が空手を始めたと言
い出しました。幼稚園の友達や、いるからという理
由からでした。私は、これが娘にとっていいきっかけに
なるのではと思わずにはいらませんでした。娘は
弟と一緒なら...と練習を再開。半年のブランクは
大きく体は思うように動かない様子でした。え、長
ていました。そして、一年半後、黒帯を頂いたのです!!
継続は力なり! やれば出来る! 自分の言葉に責任
を持つ!! 色々な事を教えて頂きました。

すべては仏様の言です。欲令衆には、「若し
人愚^{ひとろ}杖^{ぼう}及^{およ}び^び瓦^か石^{いし}を^を破^{やぶ}えんと^と欲^{ほつ}せば^ば可^かなり^{なり}変^{へん}
化^げの人^{ひと}を^を遣^{つか}わして^{して}此^この^の為^{ため}に^に障^え言^ご護^ごと^とな^なさん」と
あります。様々な困難や障害に出会ったとしても、
仏の化身である人を遣わして私達に害が及ばない
ように付き添い護って下さるという意味です。まさに
弟は、変化^{へんげ}の人ですね。

この感謝の気持ちで心に核み、法華経を保ち
続けていきたいです!!

<5月 寺院予定>

5月	5日(月)	13:00 ~	子供初禱会
5月	13日(火)	10:00 ~	宗祖日蓮聖人報恩会 伊豆法難会
5月	18日(日)	10:00 ~	鬼子母尊神・七面大明神 初禱会
		13:00 ~	役員会

<住職行事予定>

5月	18日(日)	13:00 ~	役員会
5月	21日(水)	10:00 ~	寺院総会

<5月の予定>

5月	1日(木)	各々の時間で	清掃・準備活動
	}		}
5月	5日(月)	法要終了後	片づけ・準備
	}		}
5月	13日(火)	法要終了後	片づけ・準備
	}	各々の時間で	清掃・準備活動
5月	18日(日)	法要終了後	片づけ.